土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

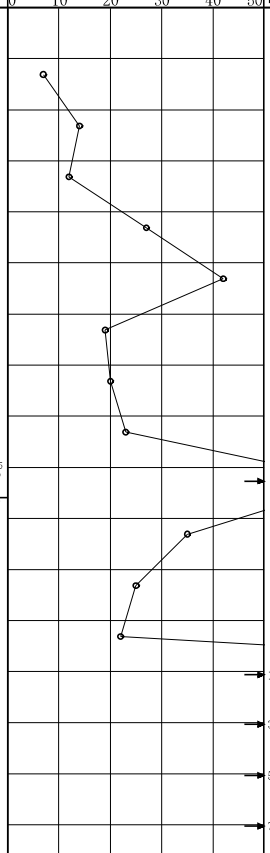
調　査　名　その他河川　柳川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	No.2	**調査位置**	No.0 R29.80			**北緯**	34° 23′ 41.6565″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			**調査期間**	2020年 12月 25日 ～ 2021年 1月 14日	**東経**	133° 08′ 18.2545″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 74.16m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	
総削孔長	16.00m							**試錐機**	東邦 DO-B
								エンジン	ヤンマー NFD13	**ポンプ**	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	71.40	2.76		粘土質砂礫		暗灰	rd2		崖錐堆積物 φ=60mmまでの角礫を主体とする。 マトリックスは細粒分を多く含む砂。	
	61.36	12.80		玉石混じり粘土質砂礫		暗灰～暗青灰	rd3		土石流堆積物 コア長16cmまでの玉石・礫を多く含む。 玉石間は細粒分を多く含む砂礫。 玉石・礫は硬質な流紋岩を主体とし、花崗斑岩が少量混じる。 玉石の含有量は深度により異なる。	01/15 9.60
	59.16	15.00		流紋岩		灰			流紋岩（DH級、軟岩I） 亀裂が発達し、コアは礫状で採取される。 深さ方向に風化の程度弱くなりN値上昇する。	
	58.16	16.00		流紋岩					流紋岩（CL級、軟岩I） 亀裂が発達し、コアは礫状で採取される。 岩片は硬質。	



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
7	1.15	4	2	1	7/300		
	1.45						
14	2.15	6	5	3	14/300		
	2.45						
12	3.15	3	4	5	12/300		
	3.45						
27	4.15	5	7	15	27/300		
	4.45						
42	5.15	20	15	7	42/300		
	5.45						
19	6.15	7	7	5	19/300		
	6.45						
20	7.15	7	7	6	20/300		
	7.45						
23	8.15	6	8	9	23/300		
	8.45						
68	9.15	13	20	17	50/220	220	
	9.37			20			
35	10.15	10	11	14	35/300		
	10.45						
25	11.15	9	8	8	25/300		
	11.45						
22	12.15	7	7	8	22/300		
	12.45						
150	13.00	50			50/100	100	
	13.10						
375	14.00	50			50/40	40	
	14.04						
500	15.00	50			50/30	30	
	15.03						
750	16.00	50			50/20	20	
	16.02						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験	削孔月日
				12/25
				12/28
				1/4
				1/5
				1/7
				1/8
				1/9
				1/11
				1/12
				1/13
				1/14